

下越病院



所在地

〒956-0814 新潟県新潟市秋葉区東金沢1459番地1

TEL

0250-22-4711 (代表)

ホームページ

kaetsu@niigata-min.or.jp

標榜診療科目

内科、外科、整形外科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・皮膚科・婦人科・リハビリテーション科・麻酔科・泌尿器科・リウマチ科・糖尿病内科・腎透析・心臓血管外科

病床数

261床

医師数

常勤：35人 非常勤：2.3人 (2020年4月1日現在)

患者数

入院 (R2年度) 年間延べ患者数 88,940人 1日平均患者数 243.7人

外来 (R2年度) 年間延べ患者数 75,599人 1日平均患者数 279.0人

病院の特徴等

1976年に100床の下越病院を開院し、1979年から初期研修医を受け入れてきました。地域の方々と一緒に保健予防や健康増進活動に力を入れ、差額室料を徴収しないなど、地域に根ざした無差別平等の医療活動を展開し、旧新津医療圏の中核的な病院としての役割を果たしています。また、災害拠点病院に指定されており、DMAT (災害派遣医療チーム) を保有しています。

現在、一般病床は225床・回復期リハビリテーション病棟36床の合計261床、16標榜科を持ち、救急車は秋葉区 (旧新津医療圏) を中心に年間約2,200台、時間外の急患年間3,300人を受け入れています。また、健康診断を年間7,200件以上、地域の健康相談会を年間約100回行っており、在宅・介護分野でも100人以上の患者さんの往診に対応しています。

アピールポイント

1. 1979年より初期研修医を受け入れたきた実績
2. 予防からリハビリ、在宅医療まで総合的な医療・介護活動や「安心して住み続けられるまちづくり」に取り組んでいる。
3. 差額ベット料を徴収せず、無料低額診療に取り組むなど無差別・平等の医療・介護を実現を目指す。

施設等の紹介

- ・院内保育所及び病時保育室が設置されており子育て中の女性医師の働く環境を整備しています。
- ・図書室を医局に隣接し、担当事務が配置され、医中誌Web、"up to date"が無料で利用可能。各領域の主要学会誌も準備されています。また、月に1万円が研修図書費として補償されます。
- ・医局に各研修医のデスクがあり、それとは別に研修医専用の部屋があります。インターネット環境は医局内各自のデスクから常時利用可能。
- ・昼食は食堂もしくは売店にて購入できます。当直時は、夕食と翌日 (朝・昼) を病院で支給します。

総合診療専門研修プログラム

■ 研修概要

下越病院を基幹施設とし、地域の連携施設とともに施設群を構成しています。専攻医はこれらの施設群をローテーションにより、多彩で偏りのない充実した研修を行うことが可能となります。

下越病院では総合診療専門研修Ⅱと小児科研修を行います。病院では外来、救急、病棟研修を行い、小児科は2次輪番病院です。救急は新潟大学医歯学総合病院が研修先となっており、高次救命災害治療センターです。精神科の新津信愛病院は新潟医療圏の精神科医療を幅広く提供する病院です。

総合診療専門研修Ⅰは、医療資源の乏しい県立津川病院もしくは新潟市内あるいは長岡市内の診療所にて、在宅医療、介護との連携や地域住民と協力した保健予防活動について学びます。

■ アピールポイント

- 診療所研修が可能であり、医療・介護等の分野におけるリーダーシップを学び、診療所を主体的に担える力量を目指します。
- 下越病院で病院総合医としての力量の獲得を目指します。
- 自主的な地域住民組織とまちづくりについて学び、体験します。

■ 特色

下越病院では、病棟診療にて高齢入院患者や心理・社会・倫理的問題を含む複数の健康問題を抱える患者の包括ケア、癌・非癌患者の緩和ケア等の臓器別でない研修が可能です。また、外来診療では救急や複数の健康問題をもつ患者への包括的ケアについて学びます。自主的な住民組織である「新潟勤労者医療協会健康友の会」や「ながおか医療生活協同組合」を中心に、そこに居住する地域住民、各種団体、ボランティアや当院の職員などの理解と協力のもとで研修できる環境を整えています。

指導医からのメッセージ

下越病院は規模こそ大きくありませんが、地域に出て研修することができる病院です。J-HPH (Health Promoting Hospitals&Health Services) に2017年加盟し、「健康友の会」という地域住民の共同組織と伴に、健康増進にとどまらず、まちづくりを実施し、医療・福祉の専門職と連携をとりながら、取り組んでいます。地域づくり・まちづくりに興味のある方は是非来てもらいたいと思います。

■ 連携施設の病院名

新潟大学医歯総合病院 県立津川病院 新津信愛病院

研修期間 3年

2022年度募集人数 2名

選考方法 書類・面接

プログラム責任者 下越病院 副院長 本間 丈成 (小児科)

■ 研修コース

①基本コース (例)

研修 1年目	施設名	下越病院		
	領域	内科		
研修 2年目	施設名	下越病院	新潟大学医歯学総合病院	
	領域	総合診療専門研修Ⅱ	小児科	救急科
研修 3年目	施設名	下越病院		ながおか生協診療所
	領域	総合診療専門研修Ⅱ		総合診療専門研修Ⅰ

④週間スケジュールの例

	月	火	水	木	金
8:00-8:30	朝カンファレンス				
8:30-9:00	入院患者申し送り				
9:00-12:00	午前外来		午前検査	午前外来	
13:30-15:00	多職種カンファレンス 随時開催・参加				
13:30-17:00		午後救急			
14:00-17:00	午後検査			午後検査	
16:30-18:00			夜間外来		
16:00-17:00					総回診
18:30-19:30	症例 カンファレンス				
平日宿直 (1~2回/週)、土日の日直・宿直 (1回/月)					

問い合わせ先

担当者 法人医師部 高井 好文

TEL 0250-24-4711 (内線2204)

FAX 0250-24-9895

E-mail takai_y@niigata-min.or.jp